

10 学部間共通総合講座「図書館活用法」

図書館活用法				コーディネーター		
				経営学部 森 久		
駿河台	2単位	半期(前期)		水曜日	1時限	2103教室
1 授業の概要・目的 大学図書館の膨大な蔵書と、大学図書館を通して利用できるデータベースから、論文やレポートを作成するために必要な情報を効率的に探し出す技術を学びます。書物、雑誌、データベース等、情報源ごとの特性を理解したうえで、図書館の検索システムやインターネットの効率的に利用する能力。また、そのうちにて集めた情報を適切に整理してレポートや論文に仕上げる方法など、大学生が必ず身につけなければならない知的スキルを実践的に養成します。特に駿河台校舎においては、専門的な文献・情報を駆使した論文の書き方、文献活用にも役立つ企業情報の探し方などに重点を置いた授業内容になっています。						
2 日程・テーマ・担当者						
①	4月14日	大学図書館への招待		森 久	矢野恵子	
②	4月21日	文献・情報の探し方(1)概論		久保木和義		
③	4月28日	レポート・論文の書き方		荻 飛鴻		
④	5月12日	図書館と著作権		梅田順一		
⑤	5月19日	読書を愉しむ	【演習】	福満正博	矢野恵子	
⑥	5月26日	文献・情報の探し方(2)レファレンス資料	【演習】	久保木和義	小倉葉子	
⑦	6月 2日	文献・情報の探し方(3)図書	【演習】	久保木和義	小倉葉子	
⑧	6月 9日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文①	【演習】	杉谷美和	小倉葉子	
⑨	6月16日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文②	【演習】	杉谷美和	小倉葉子	
⑩	6月23日	文献・情報の探し方(6)専門情報	【演習】	矢野恵子	久松薫子	
⑪	6月30日	文献・情報の探し方(7)インターネット	【演習】	中林雅士	小野聡	
⑫	7月 7日	検索技術の向上	【演習】	矢野恵子	久松薫子	
⑬	7月14日	文献・情報の探し方(8)まとめ	【演習】	矢野恵子	久松薫子	
⑭	7月21日	総合演習	【演習】	森 久	矢野恵子	
3 履修上の注意点 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します(次ページ以降の無記名部分は図書館員が担当します)。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、演習授業は、事前に情報基盤本部が実施する「MINDインターネット講習会」を受けていないと受講できませんので、注意してください。						
4 教科書・参考書 教材は印刷資料を配布する。 参考書：大野友和編「大学図書館がゼロからわかる本―学生のための図書館活用法」(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 佐藤望編著「アカデミック・スキルズ：大学生のための知的技法入門」(2006、慶應義塾大学出版会、ISBN4766413245) 湯井紀晴著「ゼロからレポート・卒論を書く者のために」(2007、共立出版、ISBN9784320006747)						
5 成績評価の方法 ①出席状況(30%)、②課題提出(20%)、③期末レポート(50%)を総合的に判断します。＊授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。						
6 その他 ⑤～⑬の演習授業は、履修者を2クラスに分け、12号館のメディア教室で行います。 メディア5(38名) メディア3(28名)						

図書館活用法				コーディネーター		
				経営学部 畑中 基紀		
和泉	2単位	半期(前期)		金曜日	6 時限	M305教室
1 授業の概要・目的 大学図書館の膨大な蔵書と、大学図書館を通して利用できるデータベースから、論文やレポートを作成するために必要な情報を効率的に探し出す技術を学びます。書物、雑誌、データベース等、情報源ごとの特性を理解したうえで、図書館の検索システムやインターネットの効率的に利用する能力。また、そのうちにて集めた情報を適切に整理してレポートや論文に仕上げる方法など、大学生が必ず身につけなければならない知的スキルを実践的に養成します。 特に和泉校舎においては、基本的な図書館の使い方、文献・情報の調査法、情報を利用する上でのマナーなどに重点を置いた講義内容になっています。						
2 日程・テーマ・担当者						
①	4月16日	大学図書館への招待		畑中基紀	坂口雅樹	
②	4月23日	インターネット講習会		菊池亮一		
③	4月30日	文献・情報の探し方(1)概論		畑野蘭子		
④	5月 7日	レポート・論文の書き方		畑中基紀		
⑤	5月14日	図書館と著作権		坂口雅樹		
⑥	5月21日	書物の愉しみ―装幀・装本と編集のたくらみを解き明かす―		池田功		
⑦	5月28日	文献・情報の探し方(2)レファレンス資料	【演習】	鈴木秀子	安田さなえ	
⑧	6月 4日	文献・情報の探し方(3)図書	【演習】	小林純一	安田さなえ	
⑨	6月11日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文①	【演習】	畑野蘭子	柴尾晋	
⑩	6月18日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文②	【演習】	畑野蘭子	柴尾晋	
⑪	6月25日	文献・情報の探し方(6)専門情報	【演習】	折戸品子	柴尾晋	
⑫	7月 2日	文献・情報の探し方(7)インターネット	【演習】	菊池亮一	中林雅士	
⑬	7月 9日	文献・情報の探し方(8)まとめ	【演習】	折戸品子	西脇亜由子	
⑭	7月16日	総合演習	【演習】	畑中基紀	折戸品子	
3 履修上の注意点 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します(次ページ以降の無記名部分は図書館員が担当します)。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、⑦以降の演習授業は、②の「インターネット講習会」を受けていないと受講できませんので、注意してください。②を受講できなかった場合は、情報基盤本部が実施する「MINDインターネット講習会」を受けてください。						
4 教科書・参考書 教材は印刷資料を配布する。 参考書：大野友和編「大学図書館がゼロからわかる本―学生のための図書館活用法」(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原喜康著「大学生のためのレポート・論文術」(2004、講談社、ISBN4061496034)						
5 成績評価の方法 ①出席状況(30%)②課題提出(20%)③期末レポート(50%)を総合的に判断します。＊授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。						
6 その他 ⑦～⑬の演習授業は、履修者を2クラスに分け、メディア棟4階のメディア教室で行います。 4時限 M410教室(48人)、M413教室(48人) 6時限 M410教室(48人)、M413教室(48人)						

図書館活用法				コーディネーター		
				政治経済学部 木谷 光宏		
和泉	2単位	半期(前期)		金曜日	4 時限	M304教室
1 授業の概要・目的 大学図書館の膨大な蔵書と、大学図書館を通して利用できるデータベースから、論文やレポートを作成するために必要な情報を効率的に探し出す技術を学びます。書物、雑誌、データベース等、情報源ごとの特性を理解したうえで、図書館の検索システムやインターネットの効率的に利用する能力。また、そのうちにて集めた情報を適切に整理してレポートや論文に仕上げる方法など、大学生が必ず身につけなければならない知的スキルを実践的に養成します。 特に和泉校舎においては、基本的な図書館の使い方、文献・情報の調査法、情報を利用する上でのマナーなどに重点を置いた講義内容になっています。						
2 日程・テーマ・担当者						
①	4月16日	大学図書館への招待		木谷光宏	坂口雅樹	
②	4月23日	インターネット講習会		小野 聡		
③	4月30日	文献・情報の探し方(1)概論		久保木和義		
④	5月 7日	レポート・論文の書き方		木谷光宏		
⑤	5月14日	図書館と著作権		鈴木秀子		
⑥	5月21日	書物の愉しみ―装幀・装本と編集のたくらみを解き明かす―		池田功		
⑦	5月28日	文献・情報の探し方(2)レファレンス資料	【演習】	豊満朝子	吉田千草	
⑧	6月 4日	文献・情報の探し方(3)図書	【演習】	小林純一	関口則枝	
⑨	6月11日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文①	【演習】	宮澤順子	杉谷美和	
⑩	6月18日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文②	【演習】	宮澤順子	杉谷美和	
⑪	6月25日	文献・情報の探し方(6)専門情報	【演習】	久保木和義	吉田千草	
⑫	7月 2日	文献・情報の探し方(7)インターネット	【演習】	小野 聡	梅田順一	
⑬	7月 9日	文献・情報の探し方(8)まとめ	【演習】	平田さくら	西脇亜由子	
⑭	7月16日	総合演習	【演習】	木谷光宏	平田さくら	
3 履修上の注意点 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します(次ページ以降の無記名部分は図書館員が担当します)。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、⑦以降の演習授業は、②の「インターネット講習会」を受けていないと受講できませんので、注意してください。②を受講できなかった場合は、情報基盤本部が実施する「MINDインターネット講習会」を受けてください。						
4 教科書・参考書 教材は印刷資料を配布する。 参考書：大野友和編「大学図書館がゼロからわかる本―学生のための図書館活用法」(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原喜康著「大学生のためのレポート・論文術」(2004、講談社、ISBN4061496034)						
5 成績評価の方法 ①出席状況(30%)②課題提出(20%)③期末レポート(50%)を総合的に判断します。＊授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。						
6 その他 ⑦～⑬の演習授業は、履修者を2クラスに分け、メディア棟4階のメディア教室で行います。 4時限 M410教室(48人)、M413教室(48人) 6時限 M410教室(48人)、M413教室(48人)						

図書館活用法				コーディネータ		
				政治経済学部 木谷 光宏		
和泉	2単位	半期(後期)		金曜日	4 時限	M304教室
1 授業の概要・目的 大学図書館の膨大な蔵書と、大学図書館を通して利用できるデータベースから、論文やレポートを作成するために必要な情報を効率的に探し出す技術を学びます。書物、雑誌、データベース等、情報源ごとの特性を理解したうえで、図書館の検索システムやインターネットの効率的に利用する能力。また、そのうちにて集めた情報を適切に整理してレポートや論文に仕上げる方法など、大学生が必ず身につけなければならない知的スキルを実践的に養成します。 特に和泉校舎においては、基本的な図書館の使い方、文献・情報の調査法、情報を利用する上でのマナーなどに重点を置いた講義内容になっています。						
2 授業内容						
①	9月24日	大学図書館への招待		木谷光宏	坂口雅樹	
②	10月 1日	インターネット講習会		小野 聡		
③	10月 8日	文献・情報の探し方(1)概論		久保木和義		
④	10月15日	レポート・論文の書き方		木谷光宏		
⑤	10月22日	図書館と著作権		鈴木秀子		
⑥	11月 5日	書物の愉しみ―装幀・装本と編集のたくらみを解き明かす―		池田功		
⑦	11月12日	文献・情報の探し方(2)レファレンス資料	【演習】	鈴木秀子	吉田千草	
⑧	11月19日	文献・情報の探し方(3)図書	【演習】	関口則枝	吉田千草	
⑨	11月26日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文①	【演習】	関口則枝	宮澤順子	
⑩	12月 3日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文②	【演習】	関口則枝	宮澤順子	
⑪	12月10日	文献・情報の探し方(6)専門情報	【演習】	久保木和義	吉田千草	
⑫	12月17日	文献・情報の探し方(7)インターネット	【演習】	中林雅士	小野聡	
⑬	12月24日	文献・情報の探し方(8)まとめ	【演習】	矢野恵子	久松薫子	
⑭	1月14日	総合演習	【演習】	木谷光宏	矢野恵子	
3 履修上の注意点 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します(次ページ以降の無記名部分は図書館員が担当します)。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、⑦以降の演習授業は、②の「インターネット講習会」を受けていないと受講できませんので、注意してください。②を受講できなかった場合は、情報基盤本部が実施する「MINDインターネット講習会」を受けてください。						
4 教科書・参考書 教材は印刷資料を配布する。 参考書：大野友和編「大学図書館がゼロからわかる本―学生のための図書館活用法」(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原喜康著「大学生のためのレポート・論文術」(2004、講談社、ISBN4061496034)						
5 成績評価の方法 ①出席状況(30%)②課題提出(20%)③期末レポート(50%)を総合的に判断します。＊授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。						
6 その他 ⑦～⑬の演習授業は、履修者を2クラスに分け、メディア棟4階のメディア教室で行います。 4時限 M410教室(48人)、M413教室(48人) 6時限 M410教室(48人)、M413教室(48人)						

図書館活用法			コーディネータ
			経営学部 畑中 基紀
和泉	2単位	半期(後期)	金曜日 6時限 M305教室
1 授業の概要・目的 大学図書館の膨大な蔵書と、大学図書館を通して利用できるデータベースから、論文やレポートを作成するために必要な情報を効率よく探したす技術を学びます。書物、雑誌、データベース等、情報源ごとの特性を理解したうえで、図書館の検索システムやインターネットを的確に活用する能力。また、そのようにして集めた情報を選別・駆使してレポートや論文に仕上げる方法など、大学生が必ず身につけてなければならない知的スキルを実践的に養成します。特に和泉校舎においては、基本的な図書館の使い方、文献・情報の調査法、情報を利用する上でのマナーなどに重点を置いた講義内容になっています。			
2 授業内容 ① 9月24日 大学図書館への招待 畑中基紀 坂口雅樹 ② 10月 1日 インターネット講習会 菊池亮一 ③ 10月 8日 文献・情報の探し方(1)概論 畑野蘭子 ④ 10月15日 レポート・論文の書き方 畑中基紀 ⑤ 10月22日 図書館と著作権 坂口雅樹 ⑥ 11月 5日 書物の愉しみー装幀・装本と編集のたくらみを解き明かすー 池田功 ⑦ 11月12日 文献・情報の探し方(2)レファレンス資料 【演習】 畑野蘭子 安田さなえ ⑧ 11月19日 文献・情報の探し方(3)図書 【演習】 畑野蘭子 安田さなえ ⑨ 11月26日 文献・情報の探し方(4)雑誌論文① 【演習】 折戸晶子 柴尾晋 ⑩ 12月 3日 文献・情報の探し方(5)雑誌論文② 【演習】 折戸晶子 柴尾晋 ⑪ 12月10日 文献・情報の探し方(6)専門情報 【演習】 折戸晶子 畑野蘭子 ⑫ 12月17日 文献・情報の探し方(7)インターネット 【演習】 菊池亮一 中林雅士 ⑬ 12月24日 文献・情報の探し方(8)まとめ 【演習】 折戸晶子 柴尾晋 ⑭ 1月14日 総合演習 畑中基紀 折戸晶子 柴尾晋			
3 履修上の注意点 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します(次ページ以降の無記名部分は図書館員が担当します)。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、⑦以降の演習授業は、②の「インターネット講習会」を受けていないと受講できませんので、注意してください。②を受講できなかった場合は、情報基盤本部が実施する「MIND-インターネット講習会」を受けてください。			
4 教科書・参考書 教材は印刷資料を配布する。 参考書:大野友和編「大学図書館がゼロからわかる本ー学生のための図書館活用法」(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原喜康著「大学生のためのレポート・論文術」(2004、講談社、ISBN4061496034)			
5 成績評価の方法 ①出席状況(30%)②課題提出(20%)③期末レポート(50%)を総合的に判断します。＊授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。			
6 その他 ⑦～⑬の演習授業は、履修者を2クラスに分け、メディア棟4階のメディア教室で行います。 4時限 M410教室(48人)、M413教室(48人) 6時限 M410教室(48人)、M413教室(48人)			

図書館活用法			コーディネータ
			理工学部 浜口 稔
生田	2単位	半期(後期)	金曜日 4時限 0406教室
1 授業の概要・目的 大学図書館の膨大な蔵書と、大学図書館を通して利用できるデータベースから、論文やレポートを作成するために必要な情報を効率よく探したす技術を学びます。書物、雑誌、データベース等、情報源ごとの特性を理解したうえで、図書館の検索システムやインターネットを的確に活用する能力。また、そのようにして集めた情報を選別・駆使してレポートや論文に仕上げる方法など、大学生が必ず身につけてなければならない知的スキルを実践的に養成します。特に生田校舎においては、自然科学系の文献・情報の調査法や書物の愉しみ、それらを駆使したレポート・論文の書き方などに重点を置いた講義内容になっています。			
2 授業内容 ① 9月24日 大学図書館への招待 浜口 稔 小林純一 ② 10月 1日 文献・情報の探し方(1)概論 西脇亜由子 ③ 10月 8日 レポート・論文の書き方 丸橋 亘 ④ 10月15日 図書館と著作権 梅田順一 ⑤ 10月22日 知的生産の方法ー引用による創造とは何かー 倉石 信乃 ⑥ 10月29日 文献・情報の探し方(2)レファレンス資料 【演習】 平田さくら 豊満朝子 ⑦ 11月 5日 文献・情報の探し方(3)図書 【演習】 小林純一 豊満朝子 ⑧ 11月12日 文献・情報の探し方(4)雑誌論文① 【演習】 小林純一 豊満朝子 ⑨ 11月26日 文献・情報の探し方(5)雑誌論文② 【演習】 小林純一 豊満朝子 ⑩ 12月 3日 文献・情報の探し方(6)専門情報 【演習】 平田さくら 豊満朝子 ⑪ 12月10日 文献・情報の探し方(7)インターネット 【演習】 中林雅士 梅田順一 ⑫ 12月17日 検索技術の向上 平田さくら 西脇亜由子 ⑬ 12月24日 文献・情報の探し方(8)まとめ 【演習】 平田さくら 西脇亜由子 ⑭ 1月14日 総合演習 浜口 稔 平田さくら 西脇亜由子			
3 履修上の注意点 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します(次ページ以降の無記名部分は図書館員が担当します)。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、演習授業は、事前に情報基盤本部が実施する「MIND-インターネット講習会」を受けていないと受講できませんので、注意してください。			
4 教科書・参考書 教材は印刷資料を配布する。 参考書:大野友和編「大学図書館がゼロからわかる本ー学生のための図書館活用法」(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009)			
5 成績評価の方法 ①出席状況(30%)、②提出課題(20%)、③期末レポート(50%)を総合的に判断します。＊授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。			
6 その他 ⑥～⑬の演習授業は、履修者を2クラスに分け、第二校舎A館3階の情報処理教室で行います。 A307教室(50名) A308教室(50名)			